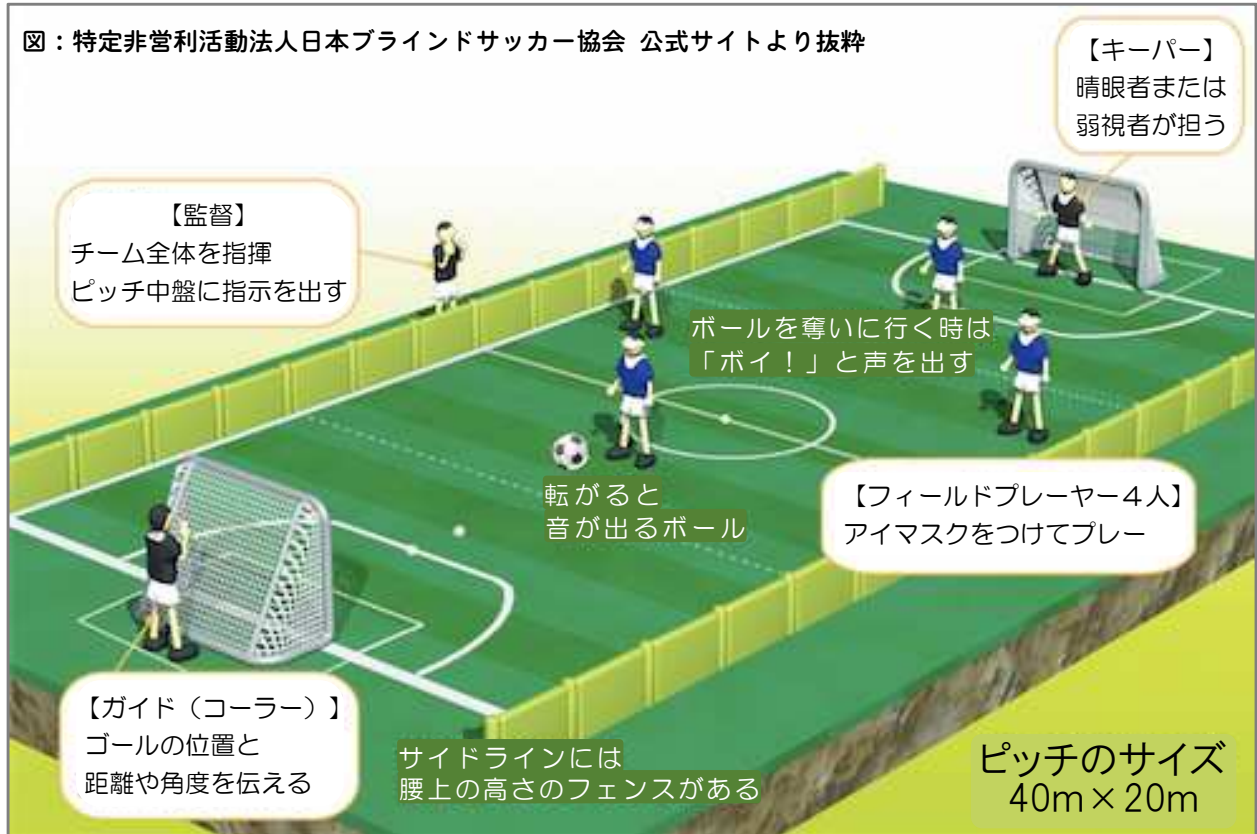


五人制サッカー（ブラインドサッカー）

五人制サッカーとは？

視覚障害者（全盲）のフィールドプレイヤー4人と目の見えるゴールキーパー1人の、5人1チームでプレイする競技。



三つの大きな特徴

目の見える人の協力

敵陣ゴールの裏にガイドと呼ばれる味方が立ち、声を出してサポートする。ガイドや監督からの指示、選手同士の声の掛け合いを含めたコミュニケーションが勝負の鍵を握る。

転がると音の出るボール

転がると「カシャカシャ」と音が出る特別なボールで、全盲の選手もボールの位置や転がり分かる。ボールは、フットサルボールと同じ大きさ。

「ボイ！」の声掛け

選手はボールを持って相手に向かっていく時に「ボイ！※」と声を出し、自分の存在を知らせる。声を発しない場合は、ファールをとられる。

※「ボイ」はスペイン語で「行く」という意味